

健康経営グループ宣言

基本方針

当グループは、企業の持続的成長と企業価値の向上を目指し、人的資本経営の推進を事業戦略の柱の一つとして位置づけています。その基盤となるのが、すべての従業員の健康です。

対象範囲

本方針は、当社およびグループ会社すべての企業に適用されます。

方針内容

1. 人的資本の強化と健康の位置づけ

優秀な人財の教育・育成と、働きがいや充足感を持てる労働環境の整備を通じて、心身ともに健康な状態を維持・向上させることを重視します。

2. 少数精鋭の価値の共有

各社の規模にかかわらず、従業員一人ひとりをかけがえのない存在と捉え、健康維持とウェルビーイングの向上を共通の価値観として共有します。

3. グループ横断の健康施策の推進

健康診断、ストレスチェック、メンタルヘルス支援、生活習慣改善プログラムなどの施策をグループ全体で共有し、データを活用した改善サイクルを確立します。

4. 健康経営の推進

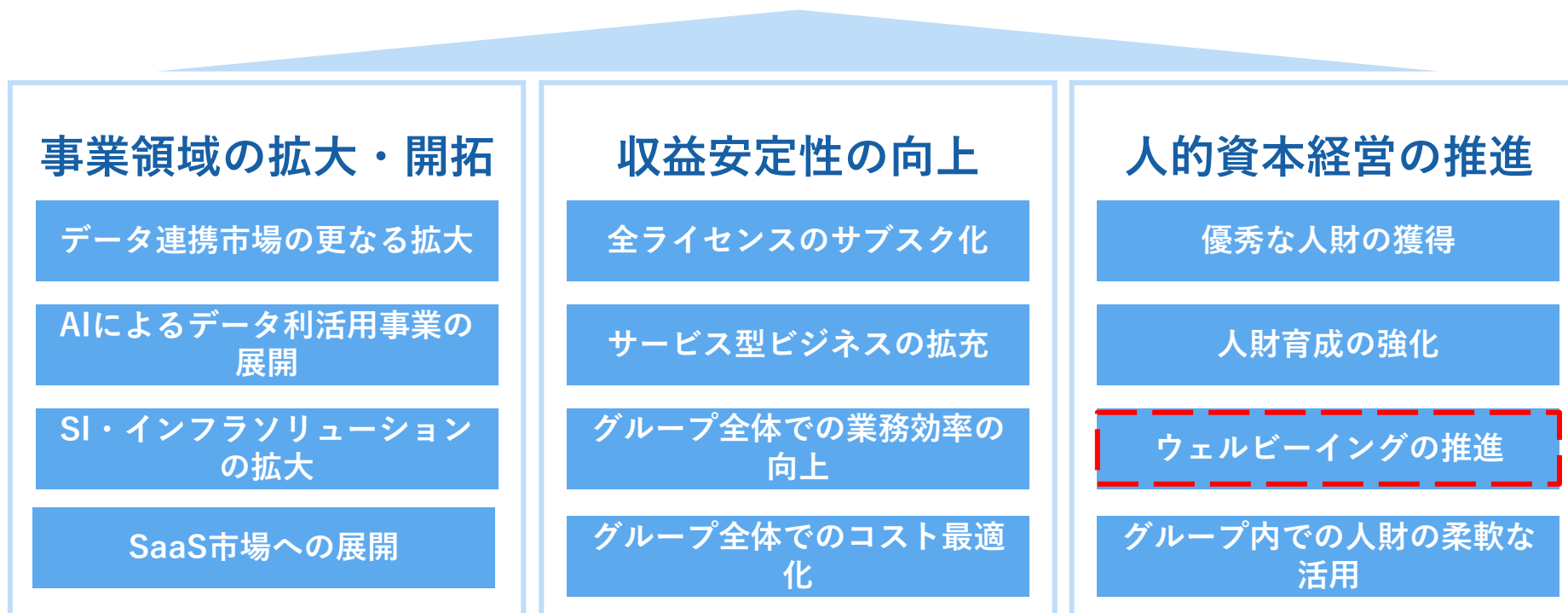
各社が健康経営の推進を目指し、申請支援や情報共有を行います。

5. 企業への方針浸透

統合後の企業に対しては、段階的に本方針を導入し、既存の施策との整合性を図りながら、グループ全体での健康経営文化の醸成を図ります。

グループ全体の事業成長を担う三本の柱

健康経営は、事業成長を担う三本の柱のうち、人的資本経営の推進の「ウェルビーイングの推進」に位置づいています。



DIGITAL WORKの実現